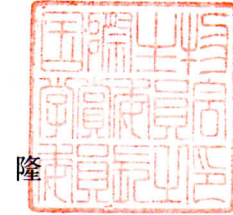


平成28年2月1日

関係大学長
関係研究機関長
関係学協会会長
関係研究者

各位

独立行政法人日本学術振興会
国際生物学賞委員会
委員長 杉村



国際生物学賞委員会審査委員会
委員長 福田 穂



(印影印刷)

第32回国際生物学賞受賞候補者の推薦について（依頼）

国際生物学賞は、昭和天皇の御在位60年と長年にわたる生物学の御研究を記念するとともに、本賞の発展に寄与されている今上天皇の長年にわたる魚類分類学（ハゼ類）の御研究を併せて記念し、生物学の奨励を目的とした賞です。本賞は昭和60年に創設され、以後毎年1回、生物学の授賞分野を選定の上、当該分野の研究において優れた業績を挙げ、世界の学術の進歩に大きな貢献をした研究者（原則として毎年1人）を選考して、授賞しています。

受賞者の選考は、広く内外の関係学術機関・団体及び個人有識者から推薦のあった候補者の中から、審査委員会において審査の上、本委員会で決定することになっております。

本年の授賞分野は「**多様性の生物学（Biology of Biodiversity）**」です。

つきましては、第32回国際生物学賞の受賞候補者を御推薦いただきたく、同封の”NOMINATION FORM”に必要事項を英文で御記入の上、簡潔な推薦書（英文）を添付して、平成28年4月22日（金）までに下記あてに郵送又は電子メールにより御送付くださるようお願いいたします。

なお、”NOMINATION FORM”は国際生物学賞委員会の事務局である独立行政法人日本学術振興会のホームページ（<http://www.jsps.go.jp/j-biol/index.html>）からもダウンロードができます。

また、電子メールにより御送付くださる場合は、ダウンロードした”NOMINATION FORM”に入力して、推薦書とともに電子メールに添付願います。

国際生物学賞の概要等につきましては、別添資料を御参照願います。

記

郵送先： 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-3-1
独立行政法人日本学術振興会 国際生物学賞委員会事務局
電子メールアドレス： ip-biology@jsps.go.jp

国際生物学賞の概要

- 趣 旨 昭和天皇の御在位60年と長年にわたる生物学の御研究を記念するとともに、本賞の発展に寄与されている今上天皇の長年にわたる魚類分類学（ハゼ類）の御研究を併せて記念し、生物学の奨励を図る。
- 名 称 和文名 国際生物学賞
英文名 International Prize for Biology
- 委員会組織 国際生物学賞委員会
委員長 杉村 隆（日本学士院院長）
構 成 40名以内の委員で構成し、本委員会の下に審査委員会及び基金委員会を置く。
所在地 東京都千代田区麹町 5-3-1
独立行政法人日本学術振興会
設 置 昭和60年4月25日
- 受賞者 生物学の研究において世界的に優れた業績を挙げ、世界の学術の進歩に大きな貢献をした研究者。原則として毎年1人とする。
- 授賞分野 授賞分野は、国際生物学賞委員会が毎年決定する。
第32回授賞分野
「多様性の生物学 **Biology of Biodiversity**」
- 選 考 国際生物学賞委員会が毎年度選定する分野における研究者について、内外の関係学術機関・団体及び有識者からの推薦に基づき、国際生物学賞委員会の審査委員会が審査選考し、国際生物学賞委員会で決定する。
- 顕 彰 受賞者には、国際生物学賞（賞状、賞牌及び賞金1,000万円）を授与する。また、受賞者に賜品が下賜されるようお願いする。
- 授賞式 授賞式は、毎年東京で行う。また、授賞式にあわせて国際生物学賞記念シンポジウム、一般向け公開講演会が開催される。
- 基 金 本賞のため、寄付金による特別基金が独立行政法人日本学術振興会に設けられている。

〔過去の受賞者〕

- 第1回（昭和60年、授賞分野は「系統・分類学を中心とする生物学」）
エドレッド・ジョン・ヘンリー・コーナー博士（英国）1906年生まれ
ケンブリッジ大学名誉教授
- 第2回（昭和61年、授賞分野は「系統・分類学を中心とする生物学」）
ピーター・ハミルトン・レーブン博士（米国）1936年生まれ
ミズーリ植物園長
- 第3回（昭和62年、授賞分野は「発生生物学」）
ジョン・バートランド・ガードン博士（英国）1933年生まれ
ケンブリッジ大学教授
- 第4回（昭和63年、授賞分野は「集団生物学」）
木村 資生博士（日本）1924年生まれ
国立遺伝学研究所名誉教授
- 第5回（平成元年、授賞分野は「海洋生物学」）
エリック・ジェームズ・デントン博士（英国）1923年生まれ
英国海洋生物学協会研究所（プリマス）元所長
- 第6回（平成2年、授賞分野は「行動生物学」）
マサカズ・コニシ博士（米国）1933年生まれ
カリフォルニア工科大学教授
- 第7回（平成3年、授賞分野は「植物を中心とする機能生物学」）
マーシャル・デビッドソン・ハッチ博士（オーストラリア）1932年生まれ
オーストラリア連邦科学産業研究庁植物研究部主任研究員
- 第8回（平成4年、授賞分野は「比較生理学」）
クヌト・シュミットニールセン博士（米国）1915年生まれ
デューク大学教授
- 第9回（平成5年、授賞分野は「生態学」）
エドワード・オズボーン・ウィルソン博士（米国）1929年生まれ
ハーバード大学教授
- 第10回（平成6年、授賞分野は「系統・分類を中心とする生物学」）
エルンスト・マイア博士（米国）1904年生まれ
ハーバード大学名誉教授
- 第11回（平成7年、授賞分野は「細胞生物学」）
イアン・リード・ギボンス博士（英国）1931年生まれ
ハワイ大学教授
- 第12回（平成8年、授賞分野は「生殖の生物学」）
柳町 隆造博士（日本）1928年生まれ
ハワイ大学教授

- 第13回（平成9年、授賞分野は「植物科学」）
エリオット・マーチン・マイエロヴィツ博士（米国）1951年生まれ
カリフォルニア工科大学教授
- 第14回（平成10年、授賞分野は「多様性の生物学」）
オットー・トーマス・ソルブリーグ博士（米国）1930年生まれ
ハーバード大学教授
- 第15回（平成11年、授賞分野は「動物生理学」）
江橋 節郎博士（日本）1922年生まれ
日本学士院第2部部長、東京大学名誉教授
- 第16回（平成12年、授賞分野は「発生生物学」）
シーモア・ベンザー博士（米国）1921年生まれ
カリフォルニア工科大学教授
- 第17回（平成13年、授賞分野は「古生物学」）
ハリー・ブラックモア・ウィットントン博士（英国）1916年生まれ
ケンブリッジ大学名誉教授
- 第18回（平成14年、授賞分野は「進化生物学」）
根井 正利博士（米国）1931年生まれ
ペンシルベニア州立大学教授
- 第19回（平成15年、授賞分野は「細胞生物学」）
井上 信也博士（米国）1921年生まれ
ウッズホール海洋生物学研究所勲功科学者
- 第20回（平成16年、授賞分野は「系統・分類を中心とする生物学」）
トーマス・キャバリエースミス博士（英国・カナダ）1942年生まれ
オックスフォード大学教授
- 第21回（平成17年、授賞分野は「かたちの生物学」）
ナム-ハイ・チュア博士（シンガポール）1944年生まれ
ロックフェラー大学教授
- 第22回（平成18年、授賞分野は「時間生物学」）
サージ・ダアン博士（オランダ）1940年生まれ
グローニンゲン大学教授
- 第23回（平成19年、授賞分野は「遺伝学」）
デビッド・スウェンソン・ホグネス博士（米国）1925年生まれ
スタンフォード大学医学部発生生物学・生化学教室名誉教授
- 第24回（平成20年、授賞分野は「生態学」）
ジョージ・デイビッド・ティルマン博士（米国）1949年生まれ
ミネソタ大学生態・進化・行動学教室教授

- 第 25 回 (平成 21 年、授賞分野は「感覚の生物学」)
ウインスロー・ラッセル・ブリッグス博士 (米国) 1928 年生まれ
カーネギー研究所植物学部門名誉部門長
- 第 26 回 (平成 22 年、授賞分野は「共生の生物学」)
ナンシー・アン・モラーン博士 (米国) 1954 年生まれ
イエール大学生態・進化生物学部門教授
- 第 27 回 (平成 23 年、授賞分野は「発生生物学」)
エリック・ハリス・デヴィドソン博士 (米国) 1937 年生まれ
カリフォルニア工科大学生物学科教授
- 第 28 回 (平成 24 年、授賞分野は「神経生物学」)
ジョセフ・アルトマン博士 (米国) 1925 年生まれ
パデュー大学 名誉教授
- 第 29 回 (平成 25 年、授賞分野は「進化生物学」)
ジョセフ・フェルゼンシュタイン博士 (米国) 1942 年生まれ
ワシントン大学 教授
- 第 30 回 (平成 26 年、授賞分野は「系統・分類を中心とする生物学」)
ピーター・クレイン博士 (英国) 1954 年生まれ
イエール大学 教授
- 第 31 回 (平成 27 年、授賞分野は「細胞生物学」)
大隅 良典博士 (日本) 1945 年生まれ
東京工業大学 栄誉教授



The 2016 (32nd) International Prize for Biology

Calling for Nominations

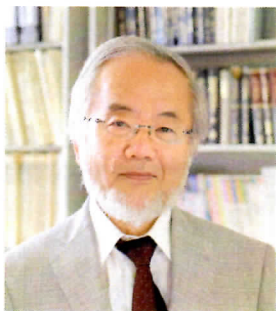
This year's research field: **Biology of Biodiversity**

Please access to: <http://www.jsps.go.jp/english/e-biol>

Deadline: April 22, 2016

- The International Prize for Biology was established in 1985 to commemorate the 60-year reign of Emperor Showa and his longtime devotion to biological research.
- The Prize is awarded each year to an individual who has made an outstanding contribution to the advancement of basic research in a field of biology.
- The Prize shall consist of a medal and a prize of 10 million yen.

Recent Years Prize Winners



2015

Dr. Yoshinori Ohsumi
(Cell Biology)



2014

Prof. Sir Peter Crane FRS
(Systematic Biology and
Taxonomy)



2013

Dr. Joseph Felsenstein
(Biology of Evolution)



JSPS

International Prize for Biology

NOMINATION FORM

Nominations for the 2016 Prize must be received no later than April 22, 2016.
Every effort should be given to preparing all the documents in English.
You are able to download this "NOMINATION FORM" from our website
(<http://www.jsps.go.jp/english/e-biol/index.html>).

The following nomination is hereby filed for an INTERNATIONAL PRIZE FOR BIOLOGY:

NOMINEE'S NAME: _____

Date of Birth: _____ Nationality: _____

Institutional or Home Address:

Present Occupational Title and Institutional Affiliation:

Nominee's Vita in Brief:

(P.T.O.)

● Please provide the titles of 4 or 5 publications which best represent the nominee's contributions.

● Please attach a brief statement (1-2 pages) describing the nominee's achievements. No other attachments are wanted.

Name of the nominator (Please type or print):

Dr. / Prof. / Mr. / Ms.

Title: _____

Organization: _____

Address: _____

E-mail: _____

(Date)

(Signature)

Mail or Email to: Dr. Hiroo Fukuda

Chair

Selection Committee for the International Prize for Biology

c/o Japan Society for the Promotion of Science

5-3-1 Kojimachi, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0083, Japan

Email: ip-biology@jsps.go.jp

◇ **Questionnaire** (Responses to the Questionnaire will be used as reference upon planning future publication of the Prize. Response is optional.)

How did you know the nomination of the International Prize for Biology 2016?

Please check all that apply.

Letter from JSPS

JSPS Website

Advertisement of Nature or Science

Others(_____)